

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する学生生活のガイドライン

2020/4/1 学生部

新型コロナウイルスによる感染症対策としては、「**3つの条件（換気の悪い密閉空間，多くの人が密集，近距離での会話や発声）**が同時に重なることを徹底的に回避する対策」が不可欠となります。そのため、感染を防止するための学生生活の指針を提示します。

・毎日、登校前に検温し、37.5 度以上の場合は出校しない。登校後、体調が悪くなった場合は速やかに保健室に行くこと。

・換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声という三つの条件を避けるために、授業中は、窓か、あるいは通路側の扉を開けます。そのため、授業中は廊下等では授業の妨げにならないように静かにして下さい。また、コンピューター室等も窓か、扉を常時開放するので、ご協力下さい。室内の温度に関しては衣服による調節をお願いします。

・談話室等での長時間の会話等は、避けるようにして下さい。

・他の人との距離をなるべく空けるようにして下さい。また、マスクをしなくて咳やくしゃみをするとうイルスが2～3メートル飛ぶといわれます。感染を防ぐためにも咳エチケットを守ってください。

・特に新入生は友人等も作りにくい環境になりますが、精神的な悩みがある場合は保健室でも相談を受け付けます。カウンセリングも行っています。

・学外においても、三つの条件が重ならないよう行動して下さい。

・サークルの新歓活動は、物理的な接触を伴う活動は学内だけでなく、学外においても自粛して下さい。

・サークルの申請と活動の許可は例年通り行いますが、授業開始が繰り下がったため、申請の時期等も繰り下がります。これに関しては別途お知らせします。活動許可もそれに伴い、5 月の中旬以降の予定ですが、状況および活動内容によっては開始時期が遅れる可能性もあります。

以上